

行政事業レビューシート

(環境省)

予算事業名	動物適正飼養推進・基盤強化事業	事業開始年度	平成18年度	作成責任者		
担当部局庁	自然環境局	担当課室	総務課動物愛護管理室	室長 西山理行		
会計区分	一般会計	上位政策	生物多様性の保全と自然との共生の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年 10月1日法律第105号)第3, 4, 5条	関係する計 画、通知等	動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進 するための基本的な指針(平成18年10月31日環境省 告示第140号)			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	動物愛護週間中央行事や各種基準・ガイドラインの作成等を実施することにより、遺棄虐待の防止、適正な飼養及び マイクロチップ等の個体識別措置の普及に係る国民意識の高揚を図る。また、飼養動物及び動物取扱業等の実態等 について継続的に調査及び評価を行うことにより、課題の着実な達成と更なる効果的な施策の展開につなげる。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	飼養動物及び動物取扱業等の実態等について継続的かつ経年的に実態調査を行う。これらの調査結果等を踏ま え、基本指針の進捗状況等についてフォローアップを行う。毎年動物愛護週間に関係団体と連携してシンポジウムや フェスティバル、動物愛護管理功労者表彰等を実施する。各種基準・ガイドライン等の改訂・作成を実施する。ホーム ページの充実及びポスター等の普及啓発資料の作成・配付を行う。獣医師会等と協力してマイクロチップの普及啓発 に係る事業を実施する。自治体に引き取られた犬ねこの再飼養を支援するための広域データベースを運用する。					
実施状況	<p>動物愛護管理に係る専門事項や審議会の審議事項に関する各種資料収集・整理等のために動物愛護管理専門員 を委嘱した。</p> <p>関係自治体に收容された迷子動物や譲渡動物をインターネット上で検索できる「收容動物データ検索サイト」に、平成 22年3月末現在で70自治体が参画した。</p> <p>動物愛護管理に関する実態調査については、都道府県等の関係自治体と関係団体に対してアンケート調査を、有識 者5名に対して聞き取り調査を実施し、集計を行った。</p> <p>マイクロチップの普及啓発については2自治体において犬ねこ393匹に対してマイクロチップの埋込を実施し、普及 啓発にかかるパンフレットを21,400部印刷・配付した。また、動物病院や動物愛護センター等にマイクロチップリーダ ーのハンディ型を69基、据え置き型を1基配備した。</p> <p>犬ねこの適正飼養にかかるガイドラインと遺棄虐待の実態にかかる調査報告書を作成し関係自治体及び関係団体 等に配付した。また、動物愛護に関するポスターを3種、適正飼養の普及にかかるパンフレットを1種を作成・印刷し、 関係自治体や動物愛護団体、事業者団体等に計21万部配付した。</p> <p>関係自治体職員を対象とした動物適正譲渡講習会及び動物適正飼養講習会を開催し、計188名が参加した。あわせ て譲渡支援にかかるDVDを作成・配付した。</p> <p>動物愛護週間中央行事として、関係団体等と協力して東京・上野恩賜公園で動物愛護ふれあいフェスティバルを、東 京国立博物館で動物愛護管理シンポジウムを開催した。また、動物愛護週間地方行事として全国103自治体でイベント を実施した。</p> <p>環境省ホームページ「動物の愛護と適切な管理」を随時更新した。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	44	45	56	67	
	執行額	51	35	59		
	執行率	113%	78%	105%		
	総事業費(執行ベース)	51	35	59		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	それぞれの実施事業の状況把握については、請負事業者と緊密に連絡を行い、加えて随時事業の適切な推進に必 要なアドバイスを行っている。必要に応じて職員が現地打ち合わせ等に出かけ、事業の進捗や内容の把握を行っている。 事業実施の成果については、仕様書等と照らし合わせて適正に履行されたことを確認している。				
	見直しの 余地	<p>本事業では、動物愛護管理施策を総合的に実施し、施策の進捗状況や成果物についてはインターネット等を通じて 一般に公開して進めているところである。今後も、動物愛護管理行政を具体的に進めている関係自治体や動物愛護団 体等の意見及び中央環境審議会動物愛護部会での議論等も踏まえて、今後の施策の方向性に合致した重点テーマを 年度ごとに選定し、事業を実施していく。</p> <p>今後も引き続き競争性のある契約を実施する。事業の実施にあたっては進捗状況を随時把握し、各事業の中身の効 率化を図る。</p> <p>今後の課題として例年行っている普及啓発事業やフォローアップ調査について、効率的かつ効果的な実施方法の見 直しが必要である。</p>				
予算 監視 の 所 効 率						
補 記	予算の繰越状況(当該年度の前年度からの繰越額)					
	19年度	20年度	21年度			
	0	0	0			

環境省  
59百万円

【総合評価入札・請負】

A.(財)自然環境研究センター  
19百万円

動物愛護管理基本指針に基づき、動物愛護管理の各施策に関するフォローアップ調査の実施

【総合評価入札・請負】

B.(社)日本動物保護管理協会  
11百万円

自治体や地方獣医師会と連携して、ペットに対してマイクロチップ埋込と普及啓発の実施

【一般競争入札・請負】

C.(株)アジア  
6.0百万円

自治体職員を対象に犬ねこの適正な収容・譲渡にかかる講習会の実施及びDVDの作成

【一般競争入札・請負】

D.(財)日本動物愛護協会  
5.8百万円

動物愛護週間中央行事の開催、適正飼養パンフレットの作成、配付

【複数年度にわたる一般競争入札に基づく随意契約・請負】

E.(財)環境情報普及センター  
3.7百万円

環境省収容動物データ検索サイトにかかる管理及び運営の実施

【一般競争入札・請負】

F.(株)環境調査技術研究所  
2.4百万円

自治体職員を対象に犬ねこの適正な飼養にかかる講習会の実施

【複数年度にわたる一般競争入札に基づく随意契約・請負】

G.(株)環境情報普及センター  
2.1百万円

環境省収容動物データ検索サイトにかかるホスティング(サーバのレンタル)の実施

【一般競争入札・請負】

H.(株)三州社  
1.7百万円

動物愛護啓発ポスターの作成・印刷

【一般競争入札・請負】

I.(株)三州社  
1.6百万円

動物愛護週間ポスターコンクールでの最優秀作品を元にポスターの作成・印刷

【一般競争入札・請負】

J.朝日梱包(株)  
1.0百万円

動物愛護週間ポスターを梱包し、関係団体等に発送

【一般競争入札・請負】

K.(株)国際バイオインフォマティクス研究所  
1.0百万円

住宅密集地における犬猫の適正な飼養方法にかかるガイドラインの作成

【少額随意契約・請負】

L.(財)環境情報普及センター  
0.9百万円

環境省動物愛護管理ホームページのコンテンツ等の作成

【少額随意契約・請負】

M.(社)日本動物福祉協会  
0.9百万円

国内外の動物の遺棄・虐待にかかる事例収集を実施

【少額随意契約・請負】

N.(財)日本動物愛護協会  
0.4百万円

動物愛護週間ポスターのデザイン絵画コンクールの実施

【少額随意契約・請負】

O.朝日梱包(株)  
0.3百万円

動物愛護啓発ポスターを梱包し、関係団体等に発送

【少額随意契約・請負】

P.大和綜合印刷(株)  
0.1百万円

既存の動物遺棄・虐待ポスターの増刷

【直接】

Q.個人(諸謝金)  
1.4百万円

動物愛護管理専門員の委嘱

【直接】

R.個人(職員旅費)  
0.1百万円

事務調整旅費

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(財)自然環境研究センター			E.(財)環境情報普及センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	アンケート集計委託費等	19	雑役務費	人件費等	3.7
計		19	計		3.7
B.(社)日本動物保護管理協会			F.(株)環境調査技術研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	会場借料、講師謝金及び交通費等	11	雑役務費	会場借料、講師謝金及び交通費等	2.4
計		11	計		2.4
C.(株)ビジア			G.(株)環境情報普及センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	会場借料、講師謝金及び交通費等	6.0	雑役務費	機器類購入費等	2.1
計		6.0	計		2.1
D.(財)日本動物愛護協会			H.(株)三州社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	什器類及び会場借料、講師謝金等	5.8	雑役務費	ポスター印刷費等	1.7
計		5.8	計		1.7

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につ  
 いて記載する。  
 使途と費目の  
 双方で実情が  
 分かるように  
 記載)

I.(株)三州社			M.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	ポスター印刷費等	1.6			
計		1.6	計		0
J.朝日梱包(株)			N.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	ポスター梱包・発送費	1.0			
計		1.0	計		0
K.(株)国際バイオインマティクス研究所			O.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	委員謝金及び交通費、印刷製本費等	1.0			
計		1.0	計		0
L.			P.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0